



展示された銃はHOLOSUNのドットサイトが搭載されていた。



940 PRO TURKEY

940 JM PROでおなじみのモスバーグから新製品として940 Pro Turkeyが登場。光学機器が最初から装備できるようになっており、フロントのHiViz CompSightのファイバーサイトと合わせて素早い照準ができそう。18.5インチのペントリブ付きバレルで取り回しも良さそう。



940 JM PROと並べても、かなりコンパクトなのが分かる。



展示エリアの増床はあれど不参加のメーカーが目立つ

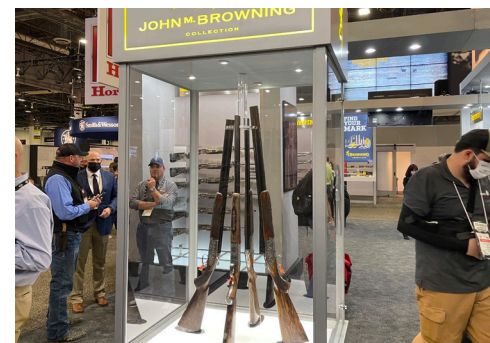
銃器業界最大の見本市である SHOTSHOW が 2022 年 1 月 18 ~ 21 日にラスベガスのサンズエキスポで開催された。2 年ぶりの開催となる今回は展示ホールが追加され史上最大規模を目論んでいたが、コルトやベレッタ、SIG などの大手メーカーは軒並み不参加。特に欧州のメーカーはほぼいなかった。とはいえ、逆に余裕を持った配置でじっくり展示品を見られたのも事実。新製品は各メーカーからコンスタントに発表されており、銃器業界そのものは活況な印象を受けた。なお、今回から各メーカーのカタログがほぼなくなり、説明パネルに添付された QR コードでスペックを見られるという形式が主流になりつつあった。

■文/取材/撮影：乾宗一郎

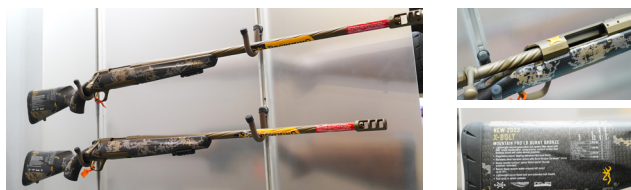
モスバーグ MOSSBERG

SHOTSHOW 2022

ブローニング BROWNING



受注生産のブローニング・コレクション。彫金の美しさは一見の価値あり。



X-BOLT MOUNTAIN PRO LR BURNT BRONZE

ビッグゲーム用のボルトアクションハンティングライフル。通常の X-BOLT に比べ、特別な仕上げを施したハイエンドモデルとなっている。第二世代カーボンファイバーストック採用し、パートブロンズ仕上げ（セラコート）のステンレスバレルで軽量化されている。また、口径に応じて最大 77% まで反動を軽減するマズルブレーキを装備し、お気に入りのマグナムカートリッジを使用できる。



A5 Wicked Wing Vintage Tan

A5（オート 5）シリーズにもビンテージタンの新色がラインナップされた。もちろんセラコートだ。また、Maxus II と同じくリアルツリー、モッシーオーク系のカモ柄はショットショー限定となっている。



Maxus II Wicked Wing

信頼性の高いガス式オートローディングショットガンとして人気の Maxus II Wicked Wing にレトロな雰囲気のあるビンテージタン（セラコート仕上げ）が登場。新型コンポジットストックと反動を抑えるリコイルパッド、ソフトフレックスチークパッドなど新素材を使い、快適性を向上している。



in ラスベガス 誌面ツアー

ウィンチェスター WINCHESTER



SX4 Field Compact

「小柄な人の理想的な銃」を目指して作られたコンパクトショットガン。レシーバーは軽量のアルミ合金製。20 番・24 インチで 2.8 キログラム。日本人が持つても、もて余す感じはない。軽いだけでなくチャンパーとボアに硬質クロムメッキを施し、耐磨耗性、耐腐食性を向上。ファイバーフロントサイトで素早い照準を実現する。また、大型のボルトハンドルとボルトリリースボタンにより、迅速で簡単な操作が可能になっている。



SXP Defender Dark Earth

タフで多目的に使える人気のポンプアクション散弾銃 SXP（Super X Pump）にダークアースカラーが登場。アウトドアにピッタリで、キャンプや釣りにも手軽に持っていきける（さすがアメリカ！）。ハードクロムメッキのボアとチャンパーで耐久性の向上、ファイバービーズで見やすいフロントサイトなど基本性能もおさえている。



アンダーレバーの歴史的なカル銃もずらりと並ぶ。好きな人にはたまらない。



Xpert ボルトアクションライフル

耐久性の高いスチール製レシーバーにポリマーストックを合わせた軽量かつ精度の高い 22 口径ライフル。銃の性能を最大限に引き出すため新開発のトリガーを採用。軽い引き心地と正確さを実現した。また、ポリマー製 10 連ロータリーマガジンを装備し、アフターマーケットで流通の多い 10/22 ライフルに適合するマガジンも使用できる。